

昭和39年度例会

例会には第1部と第2部とがあります。

第1部 一般研究発表

第2部と同じ日に行なわれます。希望者は講演題目、要旨、所要時間を学会所定の講演申込用紙に記入して
東京都杉並区馬橋 気象研究所 今井一郎 あて申し込むこと。

第2部 選定題目講演会

つぎの日程に従って行なわれます。講演申込と詳細の照会はそれぞれの受持委員にして下さい。

昭和39年度月例会スケジュール

主 題	会期	申 込 締切日	受 持 委 員	主 題	会期	申 込 締切日	受 持 委 員
降 水	5月	3月31日	気 象 研：今井	大気海洋相互作用	12月		気象研：今井(淵)
乱 流	6月		測 器 課：清水	豪 雨	1月		予 報 課：石原
山の気象	6月		予 報 課：奥山	太陽活動と放射	1月		長期予報：朝倉
高層気象	7月		高 層 課：関口	気象電気	1月		気象研：今井(北川)
気象学史と教育	8月		気 象 研：渡辺	気 候	1月		長期予報：朝倉
生 気 候	9月		長期予報：朝倉	観測と測器	2月		測 器 課：清水
気象災害	10月		予 報 課：石原	長期予報	2月		長期予報：朝倉
気象統計	10月		測 器 課：清水	数値予報	2月		気 象 研：相原
水気象(蒸発散)	10月		気 象 研：神山	レーダー気象	2月		気 象 研：今井
風のシンポジウム	11月		気 象 研：渡辺	豪 雪	3月		気 象 研：相原
大気汚染	11月		予 報 課：石原	航空気象	3月		東京航気：上松
台風	12月		長期予報：朝倉	水気象(降雨と流出)	3月		予 報 課：石原

3月月例会第13回航空気象シンポジウムは都合により3月13日(金)に変更になりました。

3月例会のおしらせ

会 期：昭和39年3月13日(金)

会 場：大阪空港 AAS ホール

1. 午前(09.00~12.00)

セミナー

国際航空気象の Technical Procedures

国際航空気象の Technics

2. 午後(13.00~16.00)

シンポジウム

航空気象の将来の方向

話題提供者

イ. 国際および国内航空の将来(日本航空)

ロ. 国際航空気象の将来(東航気)

ハ. 国内航空気象の将来(大阪航測)

ニ. 討 論

主 題：豪雪とメソ気象

会 期：昭和39年3月17日(火) 13時30分より

会 場：気象研究所第2講堂

第1部 講演題目

1. 山本 義一 (東北大理)：十和田湖の蒸発に
近藤 正純 (旭 川)：ついて (30分)

第2部 講演題目(主題関係)

1. 山本 晃 (旭 川)：降雨の特性につい
(代 読) て (20分)

2. 力武 恒雄 (気象大)：北陸沿岸の局地的
収束線の出現について (分)

シンポジウム 北陸の豪雪

話題提供者

福 田 喜代志 (富 山)

丸 山 晴 久 (気 研)

立 平 良 三 (名古屋)

5月例会の講演申込

会 期：昭和39年5月23日(土)

会 場：未定

申込先：東京都杉並区馬橋4の499

気象研究所 今井 一郎